



# 西部教育局きらりと光る宝もの情報 今月のトピック紹介版

11月号！！

## 【10の視点】を活かした授業づくり

県教育委員会では、「内発的な学習意欲」「活用する力」を大切にした授業づくりにより、子どもたちの学びの質を高めるために、『とっとりの授業改革【10の視点】』を提示してきました。具体的な授業場面を基に【10の視点】を位置づけた授業づくりについてシリーズで紹介していきますので、日々の授業づくりの参考にしてください。

## 学校が変わる生徒指導のポイントvol.14「学校全体で進める未然防止の取組」

児童生徒自身が自ら学級や学校の課題を見だし、その解決に主体的に取り組んでいくことは、将来的な社会的自立に向けて大切な体験であり、よりよい学級・学校づくりに不可欠なものであると言えます。西部地区小中学校における児童生徒の自治的な取組について紹介していますので参考にしてください。

## 第1回西部地区特別支援教育研修会報告

10月16日に「一貫した支援に向けた特別支援教育主任の役割」をテーマに、第1回特別支援教育研修会を開催いたしました。学校全体で特別支援教育を推進していくためには、情報の共有と具体的な方策で学校全体がつながることが大切です。情報連携と行動連携のポイントについてまとめていますので、自校の体制整備の点検・改善にご活用下さい。

上記、付箋をクリックするか、西部教育局HP「西部教育局きらりと光る宝もの情報」をご覧ください。

<http://www.pref.tottori.lg.jp/102586.htm>